実務経験のある教員等による授業科目の一覧表

【バイオ工学科】

名古屋未来工科専門学校

区分	科目名	学年	必修・選択	実務経験	内容	単位
講義	微生物学	1	必修	健康・農業関連研究や生物環境研究、医薬品の研究などバイオサイエンスに関する開発業務全般の実務経験を有す。	人間と深く関連性のある顕微鏡で見ないとわからない微生物の種類や特徴、働き及び培養について知り、微生物の利用の可能性について学びます。	4
講義	食品学	1	必修	食品の商品開発や分析業務に関する実務経験を有す。	動植物性食品や調味料、チョコレート等、食品の加工について学びます。また、食品の保存、食品の成分間反応、食中毒等について学び食品開発に活かします。	4
講義	基礎化学	1	必修	薬剤師として製薬会社および調剤薬局での実務経験を有す。	地球上にある様々な物質は原子や分子の集合体です。そこで物質の構成や化学反応、酸化と還元等から私たちの生活に与える影響について学びます。	4
講義	危険物取扱者対策講座	1	必修	薬剤師として製薬会社および調剤薬局での実務経験を有す。	危険物に関する法令、化学の基礎、危険物の性質と消火の方法等について学び、「危険物取扱者乙種第４類」の合格を目指します。	2
講義	毒物劇物取扱者対策講座	1	必修	薬剤師として製薬会社および調剤薬局での実務経験を有す。	毒物及び劇物に関する法規、基礎化学、毒物劇物の貯蓄法・廃棄法等について学び、「毒物劇物取扱者試験」の合格を目指します。	2
講義	植物組織培養学	1	必修	健康・農業関連研究や生物環境研究、医薬品の研究などバイオサイエンスに関する開発業務全般の実務経験を有す。	植物の組織片を無菌的に切り取り培養させ生育させる技術について学び、これにより可能になる質の良い種苗、新品種の育成、無菌苗等の知識も同時に学びます。	4
講義	実験基礎	1	必修	健康・農業関連研究や生物環境研究、医薬品の研究などバイオサイエンスに関する開発業務全般の実務経験を有す。	実験をはじめるための諸注意から実験に使用する器具の扱い方、試薬の使い方等をはじめ様々な実験の方法について学びます。	2
実験	食品分析実験	1	必修	食品の商品開発や分析業務に関する実務経験を有す。	食品成分の分析や食品添加物の定量を行ったり、実際に食品を作り加工の仕方も学んでいきます。そこで食品開発や食品検査の知識や技術力を身につけます。	4
講義	有機化学	2	必修	薬剤師として医薬品事業に関する実務経験を有す。	人間をはじめ生物や医薬品、衣類当周辺に存在する多くの有機化合物の構造や特性について学び有機合成により新しい有機化合物を作り出す可能性を追求します。	4
講義	発酵醸造学	2	必修	健康・農業関連研究や生物環境研究、医薬品の研究などバイオサイエンスに関する開発業務全般の実務経験を有す。	お酒、パン、味噌といった食品だけでなく近年は洗剤、燃料、医薬品等様々な所で微生物を用いた発酵が利用されており、ここでは今後の活用方法を学びます。	4
講義	登録販売者対策講座	2	必修	健康・農業関連研究や生物環境研究、医薬品の研究などバイオサイエンスに関する開発業務全般の実務経験を有す。	薬局やドラッグストアで一般用医薬品の販売をするために医薬品に関する基礎知識や医薬品とその作用等について学び登録販売者の合格を目指します。	4
合計						38